

競技及び審判上の注意

(選手の皆様は必ずお読みください)

- 1 本大会は、(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程を準用します。
- 2 本大会の審判につきましては、つぎのとおりです。
 - 親子の部
主審は本部で手配します。線審は、予選リンクでは勝敗に関係なく、試合を行った両者で対応してください。決勝トーナメントは、敗者線審となります。
 - 社会人の部
主審は本部で対応します。線審は敗者線審となります。
- 3 試合順は、タイムテーブル(流し込み方式)の順番でコールします。
進行上の都合で試合順を変更する場合があります。
試合が連続する選手の休憩時間は10分とします。
試合前の練習時間は設けませんので、試合コール後は速やかにコートに入って下さい。
- 4 試合及び順位については、次のとおりとします。
 - (1) 一般の部は、予選25点(延長なし)、決勝トーナメント30点1ゲーム(延長なし)、親子の部は、予選・1部決勝トーナメントは、21点1ゲーム(延長なし)2部決勝トーナメントは、すべて15点1ゲーム(延長なし)で行います。
 - (2) 予選リンクは、各パートの順位によって決勝トーナメントの対戦相手が決定します。決勝トーナメント進出は、三角形パートは1位のみ、四角形パートは2位までが決勝1部トーナメント、それ以外は決勝2部トーナメントに進出となります。
 - (3) 各パートの順位決めは、勝率 ⇒ 得失点差 ⇒ 抽選 とします。
 - (4) 大会当日、棄権があった場合は、予選リンク内で対戦相手の変更(原則)を行います。棄権(途中棄権含む)は、一般の部30-0、親子の部21-0で結果処理します。
 - (5) 表彰は各種目3位までいたします。なお、3位決定戦は行いません。親子の部は、2部トーナメントも3位まで表彰します。
 - (6) シャトルは、ヨネックスのニューオフィシャルを使用致します。
- 5 貴重品については、各自責任を持って管理・保管して下さい。
フロアー内は飲食禁止、ゴミ類は全てお持ち帰り下さい。

●体育館見取り図

